



慶應内科の特色

慶應義塾大学医学部内科学教室は伝統的に「内科は一つ」という理念のもと、内科全科をしっかりと研修するプログラムが用意されております。



診療7科が責任をもって先生方を丁寧に、熱心に教育します。研修終了時には内科のどのような疾患であっても診療のマネジメントができる、総合力をもった医師となれるよう指導しています。その上で各診療科に配属後、専門領域に進捗することで、患者さんが待望する「総合力を持ったレベルの高い内科専門医」を輩出してきました。伝統的に「臨床の慶應」と言われる所以がここにあります。内科各診療科は互いに風通しよく、協力して診療を行っております。全科をローテーションすることで様々なことができます。直接一人一人ペアとなって指導するスタイルにより、診療7科ごとに一生の師を仰ぐことができ、将来的にも様々な面でメリットがあります。



幅広い基礎知識と高い専門性を身に付ける充実したプログラムです

呼吸器、循環器、消化器、神経、腎臓内分泌代謝、血液、リウマチ・膠原病をローテートし、スタッフ、病棟指導医から密な指導を受けます。

Common disease を多数経験できる一方で、複雑な背景病態を持った困難症例を、専門的な知識と技術をもとに治療方針を決めていく過程を学ぶことができます。病棟では身体所見をはじめとした基本的な診察技術に重点を置きます。指導医とともに回診と多面的な指導を受けることで、実践的な内科研修を行います。さらに必要な手技、技術練習や各診療科で基礎や臨床の研究を開始することも可能です。慶應大学と連携施設でのバランスの取れた総合的な内科研修を行います。そのみならず、専攻する分野にあわせてサブスペシャリティ研修を並行し、より深く専門的な見識と経験を得ることができるプログラムになっています。



熱心な指導医
充実した環境

高度な医療
共に学ぶ多くの仲間



内科研修後は？

所属する各診療科の指導教授のもとで、臨床業務、国内・海外留学、大学院入学、関連病院でのさらなるキャリアアップを目指します。先生方それぞれのビジョンにあわせ、充実したキャリアを積んでいくことを第一に考えて、内科学教室みんなで一緒に考えていきます。



慶應内科で研修をするメリット

大学病院での各分野の研修を通して「総合内科力」を磨くことが出来ます。これにより、generalistとしての力を持ちあえわせた専門医になることができます。医師としての基本を身につける上で非常に重要な今の時期に、一人ひとりの患者さんに時間をかけて丁寧に対応しながら診療過程の実際を身に付けることで、しっかりとした基本が作られます。一生の仕事としての内科医です。ぜひ慶應大学で内科の基礎から応用をバランスよく学んでみませんか！！内科学教室では、出身大学や慶應での臨床経験は全く問いません。専修医の先生たちがストレスなく研修できるように、率先して業務の改善、効率化をはかっております。有意義な研修生活が送れるよう全力でサポートします。

先輩たちが待っています



ぜひ一緒に研修しましょう



問い合わせ先

内科学教室HP：<http://www.keio-med.jp/>
研修医専修医担当主任 菊池潤 j.kikuchi@keio.jp